KZ 系ツールケースキット取り付け説明書

Parts No. 73-252 对応車種 77~80 Z750-1000

この度は、KZ系ツールケースキットのお買い上げ誠に有難うございます。

注意;本製品をご使用になる前に、必ず本取り扱い説明書と同梱されているコ ーションラベルをよくお読み下さい。

注意; 本製品はレーザーカットにより製作されており、バリ等がございます。 この場合、取り付け作業を安全に行うためにヤスリを使用してバリなど をなくして下さい。

注意;ご使用の際、ツールケース内への重量物の積載は行わないで下さい。

注意;ご使用の際、亀裂などが発生していない事を定期的に点検し、異常があ

る場合は即座に使用を中止して下さい。

1;付属品の確認

- ① ステンレスインナーフェンダー ×1
- ② ステンレスツールケース × 1
- ③ L型フレームマウントブラケット × 1
- ④ キャップボルト M6L10 ×7本
- ⑤ キャップボルト M6L15 ×2本
- ⑥ M6 Uロック付きナット ×2個
- ⑦ M6フラットワッシャー ×11枚
- 8 M6 スプリングワッシャー ×2枚

2;取り付ける前に

2A…シート、テールカウルなど作業の支障となる部品を取り外して下さい。エアクリー ナサイレンサー、バッテリーストッパー、インナーフェンダーを取り外して下さい。

3;インナーフェンダーの取り付け

- 3A…サブフレーム下側の右インナーフェンダークランプステーに①フェンダーをセットし、①フェンダーを車輌前方へスライドさせながら左インナーフェンダークランプステーに①フェンダーを挟み、左右とも挟み込んだ状態で後方へスライドさせながらフレームマウント部にセットし、④ボルト、⑦ワッシャーを使用して仮止めして下さい。
- 注意: 車体誤差やレイダウン加工などにより、インナーフェンダーとフレームが干渉する場合がございます。干渉している場合は、インナーフェンダーを加工して取り付けて下さい。

4:ツールケースの取り付け

- **4A…②ケース**の後方長穴部分に**②ボルトと⑦ワッシャー**を使用して**③ブラケット**を仮止めし、純正のバッテリーストッパーに付いている**ダンパーラバー4個**を取り外し、**②ケース**の4ヶ所の穴へ取り付けて下さい。
- 4B…写真の様にシートロックハウジングの前方部分へ②ケースをほぼ垂直に差し込み、バッテリーケースの左側ステー部分を外側に引っ張り出しながら②ケースをセットして下さい。
- **4C**…②ケースを仮止めします。
 - A の位置…**⑤ボルト、⑦ワッシャー、⑧ワッシャー**(左右共通)
 - B の位置…**④ボルト、⑥ナット、⑦ワッシャー×2枚**(左右共通)
 - C の位置…**④ボルト、⑦ワッシャー**(左右共通)
 - D の位置…**④ボルト、⑦ワッシャー**

5:各部ボルトの本締め

- **5A…バッテリー**を前下方向に押し付けるに**②ケース**を押さえながら**A~Dの順番**にボルトを本締めし、**①フェンダー**を本締めして下さい。
- **5B…サブフレーム下側の左右にあるインナーフェンダークランプステー**を押して**①フェンダー**のグラつきを抑えて下さい。
- 5C…各部品がフレームや、シートロックなどに干渉していない事を確認して下さい。 干渉している場合は、①フェンダーなどの干渉部品を加工し、再度取り付けを 行って下さい。
- **5D…ハザードリレー(全車)**や、**ヒューズボックス(Z1R シリーズ)**などをメインハーネス等にタイラップで固定して下さい。

6;各部クリアランスの確認

- **6A**…タイヤとインナーフェンダーのクリアランスを確認します。サスペンションを取り外し、自由長とストローク量を計測し、スイングアームをフルスウィング状態にして下さい。**タイヤと①フェンダーが干渉していない事をご確認下さい。**
- 注意:タイヤと①フェンダーが干渉する場合は、車高を上げるなどの対策を 行ってご使用下さい。
- 注意: 走行時にフルボトムした際、ドライブチェーンと①フェンダーが干渉 する場合もございます。
- 6B…作業前に取り外した部品を元の通りに取り付けて下さい。

以上で取り付け作業は終了です。

取り付けなど、ご不明な点がございましたら、購入店もしくは㈱ピーエムシーまでお問い合わせ下さい。









